

社会資本総合整備計画(第3回変更)

魅力あるまちづくり総合整備地区都市再生整備計画

平成 29 年 11 月 17 日

埼玉県 長瀬 町

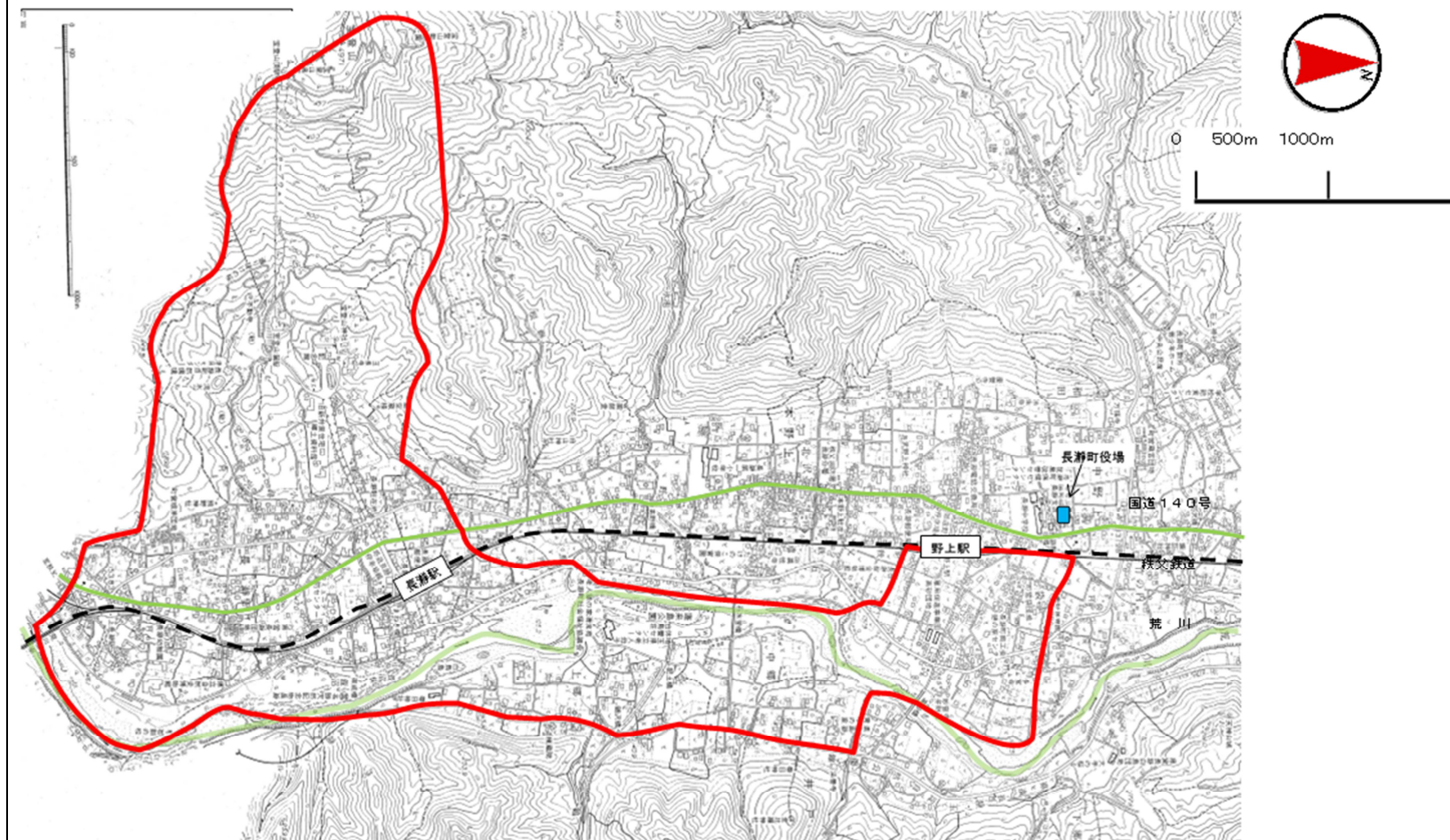
社会資本総合整備計画（市街地整備）

平成29年 1月25日

計画の名称	魅力あるまちづくり総合整備地区都市再生整備計画										重点配分対象の該当						
計画の期間	平成26年度～平成30年度（5年間）						交付対象	長瀬町									
計画の目標	観光のまち「長瀬」の発展と若者が集う魅力あるまちづくり																
計画の成果目標（定量的指標）																	
・観光入込観光客数を2,319千人（H25）から2,349千人（H30）までに3万人増加 ・40歳未満の若者定住者の減少率を21.8%（H25年度）から18.5%（H30年度）まで抑制する。																	
定量的指標の定義及び算定式								定量的指標の現況値及び目標値			備考						
都道府県が実施する観光入込客数統計調査の結果による比較 （事業実施における誘客数30千人）＝（平成30年中における観光入込客数）－（平成25年中における観光入込客数） H26. 1. 1とH31. 1. 1時点における過去5年間の人口増減率の比較 （40歳未満の若者定住者の減少率を抑制）＝（H26. 1. 1時点における過去5年間の減少率）－（H31. 1. 1時点における過去5年間の減少率）								当初現況値 （H26当初）	中間目標値	最終目標値 （H31末）							
								2,319千人		2,349千人							
								△21.8%		△18.5%							
全体事業費	合計 （A＋B＋C＋D）	506百万円	A	506百万円	B	0百万円	C	0万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C／（A＋B＋C＋D）	0.0%					
交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
A-1	都市再生	一般	埼玉県	直接	-	魅力あるまちづくり総合整備地区	315ha	長瀬町	H26	H27	H28	H29	H30	506			
合計														506			
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H26	H27	H28	H29	H30				
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考		
C 効果促進事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考		
									H26	H27	H28	H29	H30				
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考		
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考		
									H26	H27	H28	H29	H30				
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考		

(参考図面) 市街地整備

計画の名称	1 魅力あるまちづくり総合整備地区		
計画の期間	平成26年度 ～ 平成30年度 (5年間)	交付対象	長瀬町



都市再生整備計画(第3回変更)

魅力あるまちづくり総合整備地区

さいたま ながとろまち
埼玉県 長瀬町

平成29年11月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	埼玉県	市町村名	長瀬町	地区名	魅力あるまちづくり総合整備地区	面積	315 ha
計画期間	平成26年度	～	平成30年度	交付期間	平成26年度	～	平成30年度

目標
大目標:観光のまち「長瀬」の発展と若者が集う魅力あるまちづくり 小目標①:地域の魅力を活かした観光のまちづくり 小目標②:若い世代を中心とした住民が定住するまちづくり

目標設定の根拠
まちづくりの経緯及び現況 当町の人口は、5年前の平成20年4月1日は8,281人であったが、平成25年4月1日現在では7,695人となっており、5年間で586人減少している(増減率△7.08%)。特に40歳未満人口については、平成20年4月1日は3,169人であったが、平成25年4月1日現在では2,617人で、5年間で552人減少しており(増減率△17.42%)、若者世代の減少が著しい。 当地区は、岩畳、宝登山、南北桜通りといった長瀬町の観光の中心となる名所がある地区であり、また、長瀬町の中心に位置し居住地として土地利用が図られている地区である。
課題 ・長瀬町の観光の中心であるが、道路整備が不十分なため、地区内の交通利便性の向上を図る必要がある。 ・現在の入込観光客は長瀬駅周辺に片寄っており観光資源を活かしきれていないため、既存観光資源の有効活用、新たな観光資源の開発が必要となっている。 ・地区内の人口が年々減少しており、町のにぎわいが失われている。特に少子化によりこどもの数が減少しており、地域の活性化のために若者世帯の定住対策を進める必要がある。 ・地区内には公園がなく、子育てしやすい環境の整備が必要である。
将来ビジョン(中長期) ・第4次長瀬町総合振興計画基本構想では①若い世代が定住するまちづくり②美しい自然を生かしたまちづくりを基本理念としている。また、人口目標では若者にとって魅力のあるまちづくりを展開し、定住人口の減少に歯止めをかけるよう努める。さらに、町の活性化にとって重要な交流人口の充実を図るとしている。 ①若い世代が定住するまちづくり…少子化と若者の町外への流出などによる定住人口の減少に歯止めをかけるためには、雇用の確保促進、暮らしやすく子育てしやすい環境の整備などを進める。 ②美しい自然を生かしたまちづくり…緑豊かな美しい自然に恵まれており、この自然環境を保護、保全しながら豊かなまちづくりを進める。美しい自然を生かした観光事業の充実、他産業とのタイアップなど新しい時代にふさわしいまちづくりを目指す。 ※交流人口…交流人口とは、その地域に訪れる人のこと。交流人口の内容としては、通勤・通学、買物、学習、習い事、スポーツ、観光など、特に内容を問わない。 ・本地区は、長瀬町の観光の中心となる地区であり、観光客の増加に伴う観光事業の活性化による雇用の確保、観光客と住民との交流によるにぎわいの創出など観光を中心としたまちづくりにより、若者の定住促進を図る。また、公園等を整備し、さらなる若者の定住促進に繋げる。

目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
				基準年度		目標年度	
観光入込客数	人／年	年間(1月1日～12月31日)観光入込客数の増加	地域の魅力を活かした観光のまちづくりにより、観光客の増加を図	2,319,000	H25年	2,349,000	H30年
若者定住者増減率	%	過去5年間の地区内町(丁)字別40歳未満人口増減率の改善 (従前値) (H25年度－H20年度)／H20年度 (目標値) (H30年度－H25年度)／H25年度	若い世代を中心とした住民が定住するまちづくりにより、40歳未満人口の減少の抑制を図り、人口増減率の改善する	△21.8	H25年度	△18.5	H30年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針		方針に合致する主要な事業
【地域の魅力を活かした観光のまちづくり】 ・観光の中心である長瀬地区の道路基盤整備を行うことにより、住民、観光客の交通利便性の向上及び安心して楽しむことができる観光地づくりを目指す。 ・観光の中心である長瀬地区の荒川対岸に蓬莱島公園及び長瀬地区に公園を整備することにより、住民の憩いの場、新たな観光スポットとして観光客を誘致し、住民とのふれあいの場として整備を行う。 【若い世代を中心とした住民が定住するまちづくり】 ・地区内に公園を整備し子育てしやすい環境を整え、子育て世帯を中心とした若者世帯の定住を図る。 ・地区公園内に備蓄倉庫及び耐震性貯水槽を整備し、住民の安心安全の促進を図る。 ・公園を整備し、若者世帯が住みやすい環境を整備する。		【基幹事業】 道路事業：幹線1号線 公園事業：蓬莱島公園 公園事業：長瀬地区公園
		【基幹事業】 公園事業：長瀬地区公園 公園事業：井戸地区公園 公園事業：本野上地区公園 地域生活基盤施設：耐震性貯水槽（長瀬地区公園） 地域生活基盤施設：備蓄倉庫（長瀬・井戸地区公園） 【関連事業】 住宅取得奨励補助金交付事業 旧野上宿舎（高砂団地）解体事業
	・	
その他		
【都市再生整備計画の策定方法】		
・都市再生整備計画の策定にあたり、地元関係者、観光関係者、町議会議員等による検討委員会を組織し、計画方針を検討した。		

様式3 目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項

交付対象事業費	506	交付限度額	202	国費率	0.4
---------	-----	-------	-----	-----	-----

(金額の単位は百万円)

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費	費用便益比 B／C
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度						
道路		幹線1号線	長瀬町	直	1,270m	26	30	26	30	230	230	230		230	—
道路(地方都市リノベーション事業)															—
公園		蓬莱島公園	長瀬町	直	37,500㎡	26	27	26	27	77	77	77		77	—
公園		長瀬地区公園	長瀬町	直	7,767㎡	27	30	27	30	143	143	143		143	—
公園		井戸地区公園	長瀬町	直	1,200㎡	29	30	29	30	20	20	20		20	
公園		本野上地区公園	長瀬町	直	900㎡	30	30	30	30	17	17	17		17	—
古都保存・緑地保全等事業															
河川															
下水道															
駐車場有効利用システム															
地域生活基盤施設		耐震性貯水槽(長瀬地区公園)	長瀬町	直	1基	28	29	28	29	15	15	15		15	—
地域生活基盤施設		備蓄倉庫(長瀬・井戸地区公園)	長瀬町	直	2基	28	30	28	30	4	4	4		4	—
高質空間形成施設															
高次都市施設															
中心拠点誘導施設															
連携生活拠点誘導施設															
生活拠点誘導施設															
高齢者交流拠点誘導施設															
既存建造物活用事業(高次都市施設)															
土地区画整理事業															
市街地再開発事業															
住宅街区整備事業															
バリアフリー環境整備事業															
優良建築物等整備事業															
住宅市街地 総合整備 事業	拠点開発型														
	沿道等整備型														
	密集住宅市街地整備型														
	耐震改修促進型														
街なみ環境整備事業															
住宅地区改良事業等															
都心共同住宅供給事業															
公営住宅等整備															
都市再生住宅等整備															
防災街区整備事業															
合計										506	506	506	0	506	

...A

提案事業(継続地区の場合のみ記載)

事業		事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	交付対象		交付対象 事業費
	細項目					開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分	
地域創造 支援事業														
事業活用調査														
まちづくり活動 推進事業														
合計										0	0	0	0	0…B
												合計(A+B)	508	

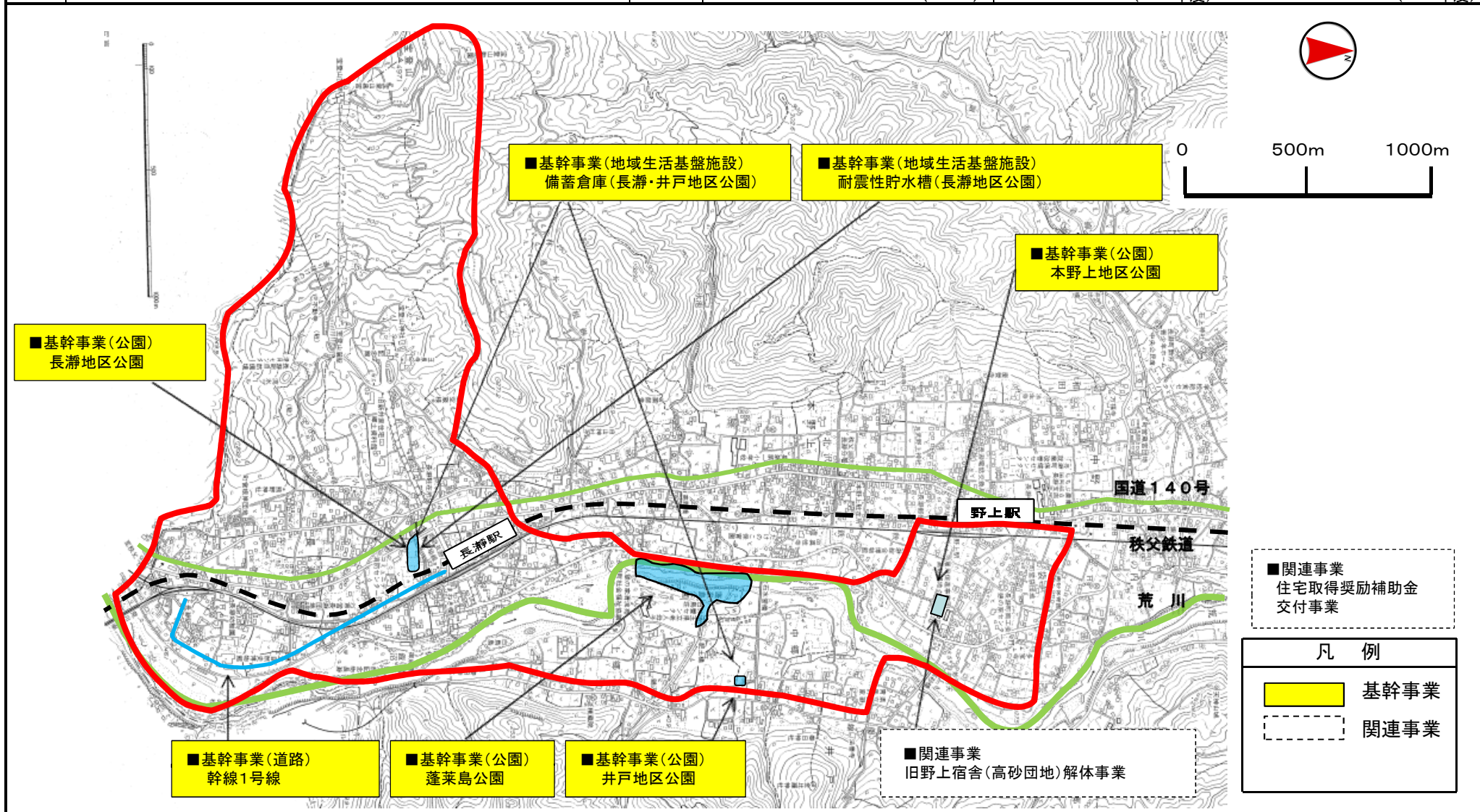
0...B

(参考)関連事業

[illegible]

魅力あるまちづくり総合整備地区(埼玉県長瀬町) 整備方針概要図

目標	観光のまち「長瀬」の発展と若者が集う魅力あるまちづくり	代表的な指標	観光入込客数 (人/年)	2,319,000	(25年)	→	2,349,000	(30年)
	小目標①: 地域の魅力を活かした観光のまちづくり		若者定住者増減率 (%)	△21.8	(25年度)	→	△18.5	(30年度)
	小目標②: 若い世代を中心とした住民が定住するまちづくり		()	()	(年度)	→	()	(年度)



魅力あるまちづくり総合整備地区(埼玉県長瀬町) 現況図

